

福島県奨学生願書		※受付番号							
		※法務番号		高・大第 号					
		ふりがな		性別					
		氏名							
生年月日		年 月 日 (満 歳)							
在学 学校	立		本籍						
	部 科 学年		現住所		電話番号 ()				
同上の 所在地		希望事項		貸与月額 円					
				貸与期間 年 月から 年 月まで					
				大学等入学一時金 円					
家族 の 状 況	氏名 <small>(生計維持者と別居している者にはX印をつけること。)</small>	続柄	年齢	職業	勤務先 又は 在学先	疾病の有無	収入(税込)額 千円	所得(税込)額 千円	※
	1	本人							
	2								
	3								
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
計	名								
連 帯 保 証 人	ふりがな				ふりがな				
	氏名				氏名				
	生年月日		年 月 日 (満 歳)		生年月日		年 月 日 (満 歳)		
	本人との続柄		年間収入(税込)	千円	本人との続柄		年間収入(税込)	千円	
	本籍				本籍				
	現住所		電話番号 ()		現住所		電話番号 ()		

裏面の記載上の注意を読んでから記入してください。

(裏)

参 考 事 項	奨学金を希望する理由						
	現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金	有	修学のための資金の名称			資金の種類	
						貸与・給付	
		無				貸与・給付	
本人の履歴	年 月 日	履 歴					
	年 月 日	立 中学校入学					
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
	年 月 日						
1 カ月当たりの平均学費 (収入=支出)	収 入		支 出		備 考		
	家 庭 か ら	円	生 活 費	円			
	アルバイト等から	円	交 通 費	円			
	県奨学資金から	円	学 校 納 付 金	円			
	そ の 他 か ら	円	書 籍 ・ 学 用 品	円			
			そ の 他	円			
	計	円	計	円			

以上の記載事項に相違ありません。
 奨学生として採用された場合は、福島県奨学資金貸与条例その他の関係規程の規定を守り奨学生としての責務をはたすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行します。

上記のとおり保証人と連署して誓約します。

年 月 日

福島県教育委員会教育長

申請者
(自 署)

連帯保証人
(自 署)

保証人
(自 署)

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) 連帯保証人とは、福島県奨学資金貸与条例第5条第2項に規定する者をいう。
- (3) 現在受けている、又はこれから受けようとする他の修学のための資金がある場合は「修学のための資金の名称」の欄に当該資金の名称を記入し、「資金の種類」の欄の該当する種類を○で囲んでください。
- (4) 「本人の履歴」の欄には、中学校入学以来の学歴、職歴等について記入し、休学、転学、退学等の身分の異動については、理由を付して記入してください。
- (5) 「1 カ月当たりの平均学費」の欄には、在学生にあつては直近の1 カ月当たりの平均学費を、新入生にあつては入学後の1 カ月当たりの見込額を記入してください。なお、自宅通学者にあつては、生活費の記入を要しません。

奨学生願書(表)の記載例

〔大学等奨学資金(在学)〕

「本籍・現住所は、住民票(若しくは居住証明書・在寮証明書・在寮証明書・届出避難場所証明書)の記載どおりに記入してください。

例) 記載が△市△町△番地の16号の場合
誤→「△市△町△番地16」※簡略不可
正→「△市△町△番地の16号」

「電話番号」は、日中の連絡先(携帯)を記入。

第1号様式(第)

福島県奨学生願書

私立〇〇大学

〇〇部 〇〇科 1学年

電話番号 〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇

(大学等の所在地を記入)

実際に住んでいる住所を記入。自宅外通学等で住民票住所と異なる場合は、居住証明書・在寮証明書・在寮証明書・届出避難場所証明書の提出が必要で、届出避難場所証明書の提出が必要です。

高・大 第 〇 号
ふくしま 太郎 男
福島 太郎 男
平成〇年〇月〇日(満18歳)

現住所
電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

電話番号 090 (XXXX) XXXX

貸与月額 40,000円

貸与期間 令和3年4月から令和7年3月まで

大学等入学金一時金 円

収入(税込)額 千円

所得(税込)額 千円

疾病の有無

勤務先又は学業

年齢

続柄

氏名

性別

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

生年月日

本籍

続柄

氏名

奨学生願書（裏）の記載例

〔大学等入学一時金・大学等奨学資金(在学)〕

今年度貸与または申請中の奨学金の有無を○で囲んでください。
「有」の場合は、奨学金名を記入して、奨学金の種類を○で囲んでください。

奨学金を希望する理由	現在受けている奨学金の種類	奨学金の種類 貸与・給付 貸与・給付	
	現在受けている以外の奨学金の種類	貸与・給付 貸与・給付	
参考事項	有	修学のための資金の名称 日本学生支援機構(第二種) 申請中 〇〇教育財団奨学金 支給中	
	無		
本人の履歴	年 月 日	年 月 日	履 歴
	H27年 4月 1日	〇〇市立	〇〇中学校入学
	H30年 3月 31日	〇〇市立	〇〇中学校卒業
	H30年 4月 1日	〇〇県立	〇〇高等学校入学
	R3年 3月 31日	〇〇県立	〇〇高等学校卒業
	R3年 4月 1日	私立〇〇大学	〇〇学科入学
1カ月当たり の平均 (収入=支出)	収入	支出	備考
	家庭から 80,000円 アルバイト等から 40,000円 奨学資金から 40,000円 その他から 〇円	生活費 60,000円 交通費 5,000円 学校納付金 90,000円 書籍・学用品 5,000円 その他 〇円	計 160,000円

採用された場合の奨学資金額を記入して下さい。
※例は私立大学の場合

申請時にわかっている範囲で、毎月の奨学資金の利用予定を記入してください。「収入計」と「支出計」が同額になるよう内訳を計算してください。

以上の記載事項に相違ありません。
奨学生として採用された場合は、福島県奨学資金貸与条例その他の関係規程の規定を守り、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行します。
上記のとおり保証人と連署して誓約します。

署名日を忘れずに!

〇 〇 年 〇 月 〇 日
福島県教育委員会教育長

申請者 (自署)
連帯保証人 (自署)
保証人 (自署)

福島 太郎
福島 大介
郡山 俊夫

申請者(生徒)、連帯保証人、保証人は、必ず自署してください。

福島県奨学生推薦調書													
氏名				在学 学校	立					部 制	科	年	
出身（在学） 学校の成績	教科												
	年												
	年												
	教科												成績 平均値
	年												
	年												
推薦所見 〔学力〕 〔人家庭状況〕													
参考事項		(在学学校の学業成績の席次 人中 位)											
<p>上記の者は、人物及び学術ともに優秀であるが、著しく学費の支弁が困難であり、奨学生として適当と認められますので、推薦します。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">学校長（学長） 印</p> <p>福島県教育委員会教育長</p>													
※ 判定													

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) この調書は、被推薦者の在学する学校等で記入押印してください。
- (3) 「出身（在学）学校の成績」の欄については、当該欄の記載事項と同様の成績証明書等を添付する場合には、記入を要しません。

在学する学校で作成してください

「出身学校の成績」の欄には、大学の場合は、記入を要しません。出身高等専学校の成績証明書を添付してください。高等専門学校の場合は、中学校における最終2カ年の全履修教科の成績を、学年、教科ごとに記入してください。また、卒業後5年以上経過し、成績証明書が取得できない場合は、各学校において、入学試験等の成績により5段階評価に換算してください。

※2年生以上の者が申請する場合は、在学学校の成績証明書の添付も必要です。

「推薦所見」の欄は、申請者の学力、人物、家庭状況等の観点から記入してください。

推薦日の記入をお忘れなく！

大学・学校名を記入してください。

「成績平均値」の欄は、全履修教科の評定の合計を全履修教科で割った値（小数点第2位を四捨五入）を記入してください。

参考事項がない場合は無記入で結構です。

職印を忘れずに押印してください。

福島県奨学生推薦調書									
氏名	福島太郎	在学	私立	大学	部制	科	年	年	成績平均値
出身（在学）学校の成績	教	科	年	年	教	科	年	年	4.4
推薦所見	学力 人物 家庭状況								
参考事項	上記の者は、人物及び学術ともに優秀であるが、著しく学費の支弁が困難であり、奨学生として適当と認められますので、推薦します。								
(在学学校の学業成績の席次 人中 位) 〇〇年〇月〇日 私立〇〇〇〇大学 学校長(学長) 〇〇〇〇 福島県教育委員会教育長 印									
※ 判定	学長印を忘れず記入願います。(ゴム印可)								

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) この調書は、被推薦者の在学する学校等で記入押印してください。
- (3) 「出身（在学）学校の成績」の欄については、当該欄の記載事項と同様の成績証明書等を添付する場合には、記入を要しません。

※ 寮生は学校作成の在寮証明書で可

(注)

実際の住所が住民票と
異なる場合のみ提出

居 住 証 明 書

下記のとおり相違ないことを証明します。

記

1 居住者の氏名

2 住居の所在地（〒・建物名・部屋番号も記入してください。）

3 居住の期間

年 月 日から現在（ 年 月）まで

年 月 日

証明者（住居の所有者又は貸主）

住所

氏名

印

(注) 該当者のみ提出

特別の事情にかかる経費内訳

年 月 日

福島県教育委員会教育長

(生徒名)

申請者

特別の事情にかかる経費については、下記のとおりです。

記

【該当項目】 ※該当する項目の番号に○をつけてください。

1 障がい者がいる。 (該当者 分)

2 長期療養者がいる。 (該当者 分)

3 家計支持者が別居している。

4 火災・風水害・盗難などの被害を受けた。

(単位:円)

年・月						月計
平成 年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						
領収書計						
年間推算額						

(注1)「障がい者がいる場合」：障がい者手帳のコピーを添付してください。

(注2)「長期療養者がいる場合」：病院・医師の「領収書(申込時まで6か月以上継続療養中のもの)」を添付し、年間所要見込額を推算してください。

※「障がい者がいる場合」に該当した場合は重複しての控除はできません。

(注3)「家計支持者が現在別居している場合」：表に家賃・電気・ガス等の費用項目を記入し、各々最新の数ヶ月分の領収書を添付し、年間所要見込額を推算してください。

(注4)「火災・風水害・盗難」：罹災証明書、被害届等を添付し、被害総額を推算してください。

(注5) 証明書類の添付がない場合は控除の対象になりません。

